

水戸の魅力を伝えたい！！

～We are Yanakawa Tourism Ambassador！～

水戸市立柳河小学校

1 本事業への思い

本校の学区では、登下校中を含め普段から児童が人と出会う機会が少ないため、児童の多様な人との関わりを課題としてきた。また、校外で体験活動をするときにおいても、少人数のため大人の目が届きすぎてしまい、児童が主体性を発揮する場面を設定することが難しかった。

本事業では、体験活動の受け入れ先とのコーディネートをしていただけるため、学校の負担が少なく、児童の主体性を生かして少人数グループ活動ができる。そこで、児童が自立して活動するとともにグループ内で協力しあう学びの機会となることを願い実施した。

2 活動の実際

(1) 教育課程

総合的な学習の時間（水戸まごころタイム）

(2) 対象

5 学年（1 クラス） 11 名 6 学年（1 クラス） 15 名 合計 26 名

(3) 計画

訪問先決定後、グループごとに計画を立て、各々でしおりを作成した。（Google スライド使用）
バスの時刻や移動時間の予定、持ち物、昼食場所、注意事項、必要なお金の計算、質問事項など、全てグループ内での相談により決定した。（下記は、Google スライドより抜粋）

【共通】 8：30 柳河小学校出発 → 9：03 前田バス停 発
→ 9：18 泉町一丁目バス停 着 → 市民会館 9：30 活動開始

1 班（5 年 2 名・6 年 3 名）

前田バス停 9：03 分発 → 泉町一丁目 9：14 着 160 円

① 徒歩 10 分

※小銭を持ってくる

歴史館入口 9：24 着

歴史館～祇園寺 徒歩 約 30 分

祇園寺～市民会館 徒歩 約 25～30 分

歴史館 9 時 30 分～10 時 30 分

昼食

祇園寺 11 時～12 時

ビストロ BaBa

市民会館 いつでも

持ち物

・財布（2500 円まで） ・水筒 ・ハンカチ ・ティッシュ
・リュック ・上着（いる人） ・ビニール袋 ・しおり
・ウェットティッシュ ・筆記用具 ・時計（持ってくる人）

気を付けること

・人の迷惑にならないようにする
・挨拶をする（礼儀正しく）
・時間を時々、確認する

見積もり

バス代・・・160 円

昼食代・・・1000～2000 円

約 2500 円

歴史館

・どんな歴史があったのか？
・バックヤードを見せてほしい

祇園寺

・どんなことをやっているのか？
・どんな仕事をしているか
・座禅体験をしたい

市民会館

・音楽の他に何かできるか
・どんな人が来るか
・誰が作ったのか



2 班（5 年 2 名・6 年 3 名）

水戸市民会館→千波湖

パターン 1
9：36～9：56

泉町一丁目～千波湖

パターン 2
9：44～10：02

220 円

パターン 1

見学開始時間 10：00～11：30

パターン 2

千波湖→水戸市民会館→芸術館

バス 220 円 徒歩

11：42～11：48

12：05～12：11

見学開始時間 13：30～14：30

芸術館→水戸市民会館

徒歩 1 分

持ち物

リュックサック □ 水筒 □ ハンカチ
□ ティッシュ □ しおり
□ お金（2800 円） □ （時計 □）

食べる場所

れんが家



質問内容

千波湖

・千波湖の良さは？
・千波湖で何ができるのか
・どんなイベントをやっているのか

芸術館

・シンボルタワーはいつ、どうやって作られたのか？
・シンボルタワーの高さは？
・どんなものが展示されているのか？

3班（5年2名・6年3名）

〈行き〉

市民会館 着09:30
 ① 徒歩（多く見積もって10分）
 NHK放送局 着09:40
 （見学時間 1時間くらい）
 ① 徒歩3分
 花キャベツ 着 10:45 （長くて1時間）
（花キャベツ 開店時間 11:00～）
 ① 徒歩5分
 南町3丁目のバス停 着12:10 前後
 ① 茨大営業所行 乗車(12:24発) 350円
 盲学校前 停車 着12:26
 ① 徒歩3分
 鈴木茂兵衛 着12:30
 （見学時間 1時間） 見学初め時間 13:30～14:30

時間が空いちやったときは、
 周りを見渡して気付いたこと、
 などをメモできるとよい。

市民会館 09:30 着
 ↓
 活動場所
 ↓
 市民会館 15:00 着

〈帰り〉

鈴木茂兵衛（見学時間1時間）
 ① 徒歩3分
 盲学校前 着14:05
 ① 浜田営業所行 乗車(14:10) 290円
 いずみ町1丁目 着14:21
 ① 徒歩3分
 水戸市民会館 着 14:25

全体の集合が午後3時なので、
 どこかでバスに乗り遅れてしまったら焦らずそのバス停時刻表を見る

見てみたい事（NHK）

- ・スタジオ
- ・事務所

聞きたいこと（NHK）

- ・情報をどこでいつ得ているのか
- ・放送していて嬉しい水戸のニュースはあるのか。
- やってみたいこと（NHK）
- アナウンサー体験

見たいこと（鈴木茂兵衛）

- ・器具（どのようなもので作っているのか）

聞きたいこと（鈴木茂兵衛）

- ・ちょうちんを作ろうとしたきっかけ
- ・アイデアは何から来るのか
- ・なぜ水戸にこのお店を作ったのか。
- ・今まで作った中で水戸をモチーフにしたものはどのくらいありますか？

持ち物

- ・財布(小銭350円、290円。3500円)
- ・しおり
- ・ハンカチ、ティッシュ
- ・筆入れ
- ・メモできる紙
- ・時計
- ・防寒着（自由）
- ・水筒

バスはお釣りが出
 ないから注意△

4班（5年3名・6年3名）

市民会館 9:30
 ↓泉町一丁目バス停・茨大前営業所（茨城交通）9:33

駅-河和田団地車庫[茨城交通] 9:36

・常磐大学-赤塚

（100円）

水戸駅北口 9:42

↓徒歩 12分

県立図書館 10:00～11:00

↓徒歩

三の丸庁舎 11:00～11:30

↓徒歩

県立図書館（ご飯）11:30～12:00

↓徒歩12分

水戸駅 12:15

↓水戸駅北口・茨城交通12 12:35 （190円）

大工町 12:42

↓徒歩 14分

水戸八幡宮 1:30～2:30

↓徒歩 20分

市民会館 15:00

星乃珈琲店



持ち物

- ・1000円（ご飯）
- ・470円（バス代）
- ・200円 ←おみくじする人だけ 合計1670円
- ・水筒
- ・ハンカチ
- ・ティッシュ
- ・ビニール袋
- ・上着（どっちでも）
- ・マスク
- ・しおり・時計

※670円は100円玉6枚と
 10円玉7枚

気をつけること

- ・迷子にならない
- ・騒がない
- ・水戸の歴史を知る
- ・寄り道をしない
- ・無駄使いしない

5班（5年2名・6年3名）

行程

活動開始 9:30

バス 9:34～9:39 関東鉄道→借楽園入口 220円

借楽園 10:00～11:00

バス 11:15～11:21 借楽園入口→泉町一丁目 220円

市民会館

徒歩 7分

いずみや 30分～1時間

間時間 1時間半（水戸を回ったりする）

徒歩 2分

気をつけること

芸術館 13:30～14:30

・離れて行動しないこと

徒歩 2分

市民会館 15:00集合

・自分勝手に行動しないこと

・人に迷惑をかけないこと

持ち物

- ・時計
- ・お金2500～3000(財布○) 合わせて620円
- ・リュック
- ・水筒
- ・しおり
- ・ハンカチとティッシュ
- ・雨具

バスは180円
 220円
 220円
 合わせて620円

バスはお釣りが出な
 いから注意

質問

借楽園

- ・歴史のこと
- ・なぜ作られたのか
- ・名前の由来
- 見たいこと
- ・こうぶんていのなかをみたい

芸術館

- ・なぜタワーはくねくね
- ・歴史

やりたいこと

- ・タワーを登りたい

屋食場所

いづみや

泉町三丁目6-6

芸術館から徒歩7分



お金

バス金 620円
 昼1000円ぐらい
 お土産代1000円
 ↓
 合計2700円ぐらい



(4) 体験先での様子 (児童作成のスライド・資料より抜粋)

① 祇園寺



素足になり畳の上に置いてある座布団の上で正座をした。それから、10 分間座り続けた。そして最後に座布団の前で一礼をした。姿勢を正して座り、呼吸を整え、ただ座ることだけに集中した。座禅が終わった後は、気持ちがとても落ち着いた。日本独特の礼儀作法を知ることができた。

② 千波湖

千波湖周辺には、広い広場が5つもあるとは知らなかった。デゴイチが実際に使っていた機関車だと知り、驚いた。千波公園は、水戸市や市民の方々、ボランティア団体などたくさんの人々が協力して、みんなが快適に利用できるように管理されていることを初めて知った。

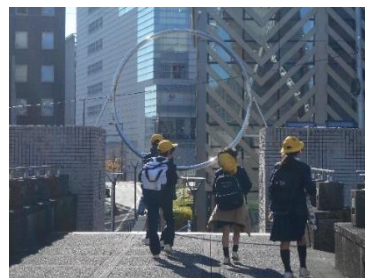


③ 芸術館

シンボルタワーにいった。水戸市全体を見渡すことができ、きれいだった。水戸市100周年記念に造られたから100Mの高さであること、形はDNA・無限を表していることなど初めて知った。カスケードが笠間の石であり、20 tあることに驚いた。

④ NHK 放送局水戸

お天気キャスターやニュースを読む体験をした。ディレクターさんの話も聞けた。普段テレビで見ているニュースなどを放送することの難しさがよく分かった。実際に撮影している場所に行けたことがよかった。



⑤ 鈴木茂兵衛商店



提灯を作成しているところを見たり、作成するための道具を触らせてもらったりした。珍しい提灯がたくさんあることや、全ての提灯が畳めることに驚いた。水戸の提灯を水府提灯と言い、特殊な水府提灯を作っているのは、鈴木茂兵衛商店だけであることも初めて知った。160 年も伝統を守っているのだなと思った。

⑥水戸八幡宮



国指定重要文化財であること、祀られている神様が3柱いること、日本一のオハツキイチョウがあることに驚いたと同時に歴史を感じた。また両脇から叩く独特の太鼓の叩き方に勇ましさを感じた。

⑦県立図書館

図書館は、昔、県議会の議事堂だったので、一般的な図書館の形をしていないことを知った。また、たくさんのイベントが行われ「みんなに本を読んでほしい」という思いが詰まっていた。本やDVDの数は県内1位だと知った。今まであまり読書をせず、図書館は遠い存在だと思っていたが今度休日に行ってみたいと思った。



⑧偕楽園・好文亭



偕楽園は、とても広かった。好文亭に、日本初のエレベーターがあることを知らなかった。最上階から見た景色が絶景だった。

(5) 発信

「相手意識をもって取り組んでほしい」という思いから、今回、大子町立さはら小学校の5・6年生との交流授業を計画し、オンラインで各グループ7～10分程度のプレゼンテーションを行った。また、同様の内容を授業参観で、さらにサンキスト小学校との交流でも内容を2，3分程度にまとめ、英語による発信も行った。いずれの交流においても、多くの感想や質問を受け、児童は自信をもつことができた。



(6) 振り返り（児童の振り返りから抜粋）

- ・まちを歩いていて、困ったときに話しかけると、みんな優しく対応してくれたことがとても嬉しかった。お店の人たちも地域の人たちもみんな丁寧に答えてくれた。「人の優しさ」という水戸の新たな魅力を発見した。
- ・いずれの場所も歴史があり、さらにその歴史を語り継いでいくたくさんの人達がいることに気付いた。
- ・働いている人たちが、水戸市民であることに誇りをもち、水戸市のことを思って働いていることが、まさに「水戸の魅力」なんだと感じた。

3 成果と課題

計画やしおり作りという最初の段階から、グループによる話し合い活動を取り入れてスタートしたことで、互いに協力し合い、主体的に活動を進めることができた。訪れたことのない場所へ行き直接話を聞くこと自体も一つ一つが、児童にとって良い体験となった。

児童の活動計画が思うように進まず、事業所への依頼書が遅れてしまったことがあった。